

冬季の服装について

平素は、本校の教育活動にご協力ありがとうございます。

さて、本校では冬季期間の「学校での服装のきまり」として、下記のように児童に指導しております。つきましては、子どもたちが学校生活をより安全にまた健康に過ごせるように、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

記

学校での服装・身なりについて

○ジャンパー（上着）について

- ・登下校時や外の掃除の時間に着用するのは構わないが、基本的に授業中や休み時間には着ない。
- ・フードは被らない。
- ・腰に巻かない。

※上着に該当するものとして「ジャンパー・コート・ダウンジャケット（ベスト）」などの厚手のもの。

【理由】

室内はエアコンによる温度調節をしています。また、室内で厚着していると、それに慣れてしまい屋外へ出た時に、必要以上に寒さを感じ風邪をひいてしまうことも考えられるので、予防のためにも室内では着用しません。

フード付きの上着を着るとき、フードを被ると聴覚・視覚の妨げになるのでフードは被りません。また、上着を腰に巻くと、すれた時に踏んでしまったり、転倒したりする恐れもあるので、腰に巻きません。

○手袋・マフラー・ネックウォーマーについて

- ・登下校時のみ使用し、学校では外してランドセルにしまい、自分で管理する。
- ・マフラーは、安全に気を付けて使用する。（上着の中に入れる）

【理由】

マフラーやネックウォーマーは、どこかに引っかかるなどして首がしまると危険なので、事故を防ぐためにも校内では使用しません。登下校時も十分に気を付けるようにしてください。

※ハンカチ・ハナカミ入れについて（通年）

斜め掛けのポーチやポシェットは、引っかかると危険なので別のもので代用してください。

○レッグウォーマー

使用しない。

【理由】

おしゃれに偏り、華美になりすぎてしまうため、学校では着用しません。長ズボンやタイツ、レギンス、長い靴下などの服装で防寒するようにしてください。

○耳あて

使用しない。

【理由】

聴覚の妨げになり危ないので、校内でも登下校時も使用しません。

○カイロ

使用しない。

ただし、体調不良で使用が必要な場合、お家の人に連絡帳などで連絡してもらう。

【理由】

袋が破け中身が飛び散ってしまうことがあるため使用しません。防寒対策にはできるだけ、重ね着や手袋などで対応してください。

○ひざかけ

学校には持って来ない。椅子に固定でき、派手で華美でない座布団については、必要であれば使用しても構わない。

【理由】

ひざかけは大きく、床について汚れやすいなどの衛生面に加え、それを踏んで転倒するなど、けがや事故の原因につながりやすいため使用しません。

○タイツやレギンス

着用しても構わないが、体育の授業では着ない。

【理由】

汗で濡れると体温調節が難しいので体育の時は使用しません。また、素足で体育をすることがないよう靴下を持って来ます。

※体育が予定されている日には、なるべく着用しないようにする。

○体育での服装について

寒い場合のみトレーナーを着てもよいが、体育用のものを用意しフードやチャックのついていない派手で華美でないものとする。体育用のトレーナーは、体育着の袋に入れて保管しておくようにする。

※基本的には、体が温まるまで着用可です。主運動の際には体育着で活動します。